



# 開校 90 周年 西六小通信



令和5年11月30日発行 第8号  
大田区立西六郷小学校  
校長 染谷 武志  
TEL3732-9611 FAX3732-9613  
<https://www.ota-school.ed.jp/nishirokugou-es/>

## 「開校 90 周年記念学芸会を終えて」

副校長 西村 麻美

11月の開校90周年記念学芸会は、運動会同様に久しぶりの人数制限なしの開催でした。延べ800人以上の保護者やご家族の方にお越しいただきました。ありがとうございました。児童鑑賞日には、全校児童が体育館に集まり、他学年の演技を鑑賞し合いました。幕間には集会委員会の児童がクイズやじゃんけんを企画し、会場を盛り上げました。プログラムの最後の「終わりの言葉」では、6年生の代表児童が全学年の劇のよかったところを伝え、この学芸会に込めた気持ちとこれからに繋げたい思いを熱く語りました。保護者鑑賞日とはまた違う「みんなの学芸会」という一体感が体育館を満ちし、鑑賞後には、他学年の劇を見た感想をメッセージカードに書いて送り合いました。

行事等の教育活動には、それぞれにねらいが設定されています。私たち教員はそのねらいが達成できるように計画、指導してきました。今回の学芸会のねらいは、「児童が学校生活を楽しく豊かなものにするため、互いに努力を認め合いながら協力し、美しいもの、よりよいものを作り出し、互いに発表し合うことにより、自他のよさを見付け合う喜びを感得するとともに、自己の成長を振り返り、自己を伸ばそうとする意欲をもてるようにする。」でした。お子さんは学芸会という行事を通して、これらのねらいを達成することができたでしょうか。このねらいは、本番だけでなく、学芸会の練習に臨む日々や終わった後の振り返りを通して達成されるものです。学校では、本番の頑張りに対して言葉を掛けることはもちろんですが、一人一人の子どもの行事に向き合う姿勢を引き出して励ましたり、努力や成長を認めたりする機会の一つとしてキャリアパスポートを活用しています。自分の演技にとことんこだわり、追求することに満足感を得る子もいれば、友達と一緒に練習をしたことや劇を裏で支える大道具係や照明係として頑張ったことに達成感を感じる子もいます。子どもたちそれぞれがもつそのような思いを引き出し、認めることが「自己を伸ばそうとする意欲をもてるようにする」ことに繋がるのだろうと考え、それぞれの教員が言葉掛けをしています。

話は変わりますが、志茂田中学校区の4校（志茂田中学校、志茂田小学校、西六郷小学校、仲六郷小学校）からなる小中一貫教育の会では、今年度「児童・生徒の自己肯定感を高め、希望に満ちた豊かな心を育てる」を重点目標に決め、この目標の達成に向けた取り組みを行ってきました。1月にこの取り組みの成果を確かめるために、全校児童に「自分にはよいところがあると思いますか。」と問うアンケート調査をします。自尊感情を測る尺度は多様にあります。学校や学校外での様々な経験を通して、子どもたちには少なくとも、「自分にはよいところがある」ということに気付いてほしいと願っています。12月には、「管楽器・合唱合同演奏会」や縦割りチームで遊びのお店を出す「わくわくフェスティバル」「大田区小学生駅伝大会」があります。こうした様々な機会を通して、一人一人の児童が自分のよさに気づき、さらに伸ばしていけるよう導いてまいります。

## わくフェスについて

12月9日（土）にわくわくフェスティバルがあります。縦割り班で活動するイベントで、各チームごとに遊びを考え、お店屋さんのようにして各教室を回っていきます。遊びの例としては「さかなつり」「たからさがし」「コイン落とし」などです。また、今年は90周年というのもあり「ぴったり90g」など90周年にちなんだ遊びも考えています。今は6年生を中心に話し合いをしたり、道具を作ったりと準備をしているところです。2年生以上の子どもたちは「今年のわくフェスも楽しみだな。」と話しています。1年生は初めてのわくフェスなので、6年生と一緒にお店を周ってくれます。昨年、数年ぶりに再開することができ、今年度は昨年度の経験を生かしてさらによい活動になるのではないかと考えています。

特活主任

## 4年 総合的な学習の時間

2学期の総合的な学習の時間では、防災について学習しています。社会科で伊豆大島の火山噴火について学習したことや、9月の社会科見学で「そなエリア東京」を見学したことを関連させて学習をしています。興味をもった災害について、災害が起きる原因や被害、対策などをインターネットや本で調べてワークシートにまとめています。今後は調べたことを基にパンフレットを作成していきます。

また、大田区のハザードマップを活用して、風水害や地震などが起きたときの自分たちが住む地域の状況や備えについて考えるグループワークをしていきます。災害について理解を深め、災害が起きたときに自分で行動できる力を付けていきます。

4年担任

# 12月

## の予定



- 1日(金) 個人面談②  
伝統文化教室(6年)
- 2日(土) 合同演奏会
- 4日(月) 委員会活動 避難訓練(震災)
- 5日(火) 個人面談③ 安全指導  
プラネタリウム(4年)
- 6日(水) 伝統文化教室(6年)
- 7日(木) 個人面談④ ※個人面談週間終
- 8日(金) チーム集会(掃除の時間)
- 9日(土) 土曜授業日  
わくわくフェスティバル
- 11日(月) クラブ活動 下校指導(1年)
- 14日(木) 校外学習(四組)
- 15日(金) 研究授業 (5-2以外4時間授業)
- 16日(土) 小学生駅伝大会
- 19日(火) わくわくフェスティバル(予備日)
- 22日(金) 給食終 アレルギー会議
- 25日(月) 終業式 大掃除  
防犯教室
- 26日(火) 冬季休業日始



※個人面談実施日は全学年5時間授業です。

※3学期始業式は、1月9日(火)です。  
午前授業で給食はありません。  
下校は12時10分頃となります。

※給食開始は、1月10日(水)です。

# 四組 研究授業

11月28日(火) 四組の体育科の研究授業を行いました。

単元名：みんなでねらって！パワフルキックゲーム！(ボールを使ったゲーム)  
めあて：よくねらってボールを蹴ろう

「パワフルキックゲーム」と題して、的当てのボール蹴りゲームを行いました。

子どもたちは、自分たちが描いた「ヨクミン」の絵が貼ってある的をねらってボールを蹴りました。勢いよくボールが的に当たると、的がクルッとひっくり返るしかけになっているので、得点が入ると、「やった!」「できた!」と大喜びしていました。夢中になって何度も挑戦していました。

グループでの練習では、高学年がリーダーとなり、下級生に強くボールを蹴ったり、的に当てたりするコツを優しく教えていました。下級生は、アドバイスを素直に受け止め、一生懸命に練習に取り組んでいました。温かい雰囲気の中、励まし合いながら楽しくボールを蹴る力を高めることができました。3学期は、この力を使ってゴール型ゲームに挑戦します。



四組担任

# 小学生駅伝大会

12月16日(土)に第12回小学生駅伝大会があります。西六郷小学校からも5・6年生の16名が代表として参加します。

本大会は、スポーツ健康都市宣言のまちの実現を目指し、大田区立小学校教育の一環として、小学生の体力向上に関する取組の成果を発表することを目的として実施されています。今年も会場は、大田スタジアムになりました。子どもたちは大会に向け、お互いに切磋琢磨して練習に取り組んでいます。苦しいときには「頑張れ」、「腕を振って」など声をかけ、励まし合っています。

・西六郷小学校は午後の部です。  
[開会式 12:25、ロードレース 13:20 予定]  
ご声援よろしくお願ひします。

駅伝担当

# 3年 体験学習

## 消防署見学

10月25日(水)、矢口消防署西六郷出張所へ見学に行ってきました。火災訓練では、高所に取り残された人を救助する様子を見て、火災現場の緊迫感を体験しました。また、火災防護服への着替えの速さや消防自動車の細部を見学できたことも貴重な経験でした。

火災から人々のくらしを守る仕事の大切さや工夫・努力について、見学することができました。見学を通じて学んだことを、まとめて新聞に書いています。



3年担任